

# ダニにご注意

ここ数年、散歩中にダニに咬まれるケースが急増しております。

ダニは病原体を持っていることがあり、注意が必要です。

媒介しうる病気に、ライム病、バベシア症、Q熱などがあります。

ライム病とQ熱については人にも感染する可能性があります。

## ライム病

高熱と跛行を主徴とします。原因菌はBorrelia burgdorferiというスピロヘータ。札幌周辺においても発生が確認されています。

## Q熱

人にも感染します。感染は空気感染・ダニによる咬症。動物では無症状のことが多く、人に感染した場合、慢性心内膜炎を起こすことがあります。原因はリケッチア

## バベシア症

発熱と食欲不振を主徴とします。原因はバベシアという寄生虫。赤血球に寄生します。赤血球を破壊し、貧血を起こすため、重症例では血尿も見られます。

# 予防

ダニにも有効なノミ取り首輪、薬剤スプレー、塗布薬があります。

これらは動物病院でのみ取り扱っております。

首輪は約3ヶ月、スプレー・塗布薬は2ヶ月有効です。

薬効は殺虫的に働きます。

詳しくは受付にてお尋ねください。